# 第3回農村未来塾
# 「森とつなぐものづくりの魅力」

山形県飯豊町には、約27,486ヘクタールの森林があり、日本で一番面積の広い中津川財産区等のコモンズの森林でもあります。一方で、2022年の豪雨災害もあり、森林保全機能や生態系の維持も重要なテーマです。

森の多様な資源を保全し建材等を有効に地域内外で活用していくための「森をつなぐ地域経済連携体」づくりを模索し、そのための研究・現地交流行動も進めています。

今回のシンポジウムは、その一環として開催し、西粟倉村での先駆的な森と町をつなぐローカル・エコノミー・ネットワークづくりや、木を有効に活用した環境建築づくりの事例を学び、飯豊町の関係者にも登壇していただき、今後の森と町をつなぐローカルで環境にも寄与するエコノミーの姿を考えていきたいと思います。

シンポジウム前日に、飯豊町での伝統的な建築づくりの現場研修を開催します。

## 令和8年11月21日（土）-22日（日）開催

21日：現場研修　22日：シンポジウム（オンライン配信あり）参加費無料

### 日程　11月21日(土)

13:20　JR米坂線 萩生駅　集合
※JR米坂線（今泉ー坂町）は代行バス輸送です
マイクロバスにて移動

- 山形県指定文化財 天養寺観音堂 視察
- 喜雲寺納骨堂 視察
- 古民家改修 視察
- 交流会

※日程は事情により変更になる場合があります

### 日程　11月22日(日)

9:00　シンポジウム
【会場】飯豊町町民総合センター「あ～す」

- 基調講演
  岡山県西粟倉村の森林協同組合と地産地消総合戦略
  （株）エーゼログループ 社会関係資本事業部長　西岡太史 氏
- 話題提供

| | |
|---|---|
| 木を生かした環境建築 | 林 美樹 氏 |
| 森の木を生かす製材業 | 渡部 雄市 氏 |
| 飯豊町での伝統的建物づくり | 手塚 健一郎 氏 |
| つる細工の魅力 | 菅野 俊栄 氏 |
| 創作曲げわっぱの挑戦 | 糸長 浩司 氏 |

- 討論

12:30　シンポジウム終了

**申込締切**
令和8年11月10日(火)

**シンポジウム会場**
飯豊町町民総合センター「あ～す」
（山形県西置賜郡飯豊町大字椿3622）

**申込条件**
- 飯豊町までの交通費、宿泊費、交流会費等は自己負担です
- 宿泊が必要な場合は申し込み後、主催者で斡旋いたします

**申込・問合せ先**
専用フォームよりお申し込みください。お問い合わせは下記電話番号またはメールでご連絡ください

飯豊町企画課
総合政策室
☎0238-87-0521
i-seisaku@town.iide.yamagata.jp

**主催**
山形県飯豊町

**企画運営**
一般社団法人いいで農村未来研究所

**後援**
一般社団法人　日本建築学会
農村計画委員会
一般社団法人　山形県建築士会
公益社団法人　日本建築家協会
農村計画学会
公益社団法人　日本建築士会連合会
環境部会（予定）
特定非営利活動法人　木の建築フォラム
（予定）